【GX 交換データインポート(外部データ)】

得意先様からモデルデータが送られてきました。

得意先様と当社のチェーンや売場のコード体系は違っています。どのように取込んだらよいでしょうか。

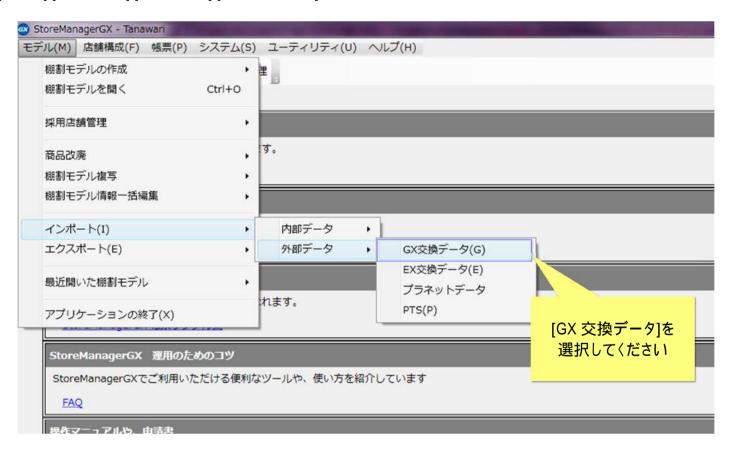
社外から入手された GX 交換データの取込み時には、貴社に既に登録済みのデータを上書き・更新するか、異なるコード体系のものをどのように取り込むかなどに注意が必要です。

GX 交換データをインポートする際に「外部データ」と指定し、ファイルに含まれる情報を取込むかどうか、また、モデル情報に紐づけるチェーンコードなどを確認・設定した上で、インポートを行います。

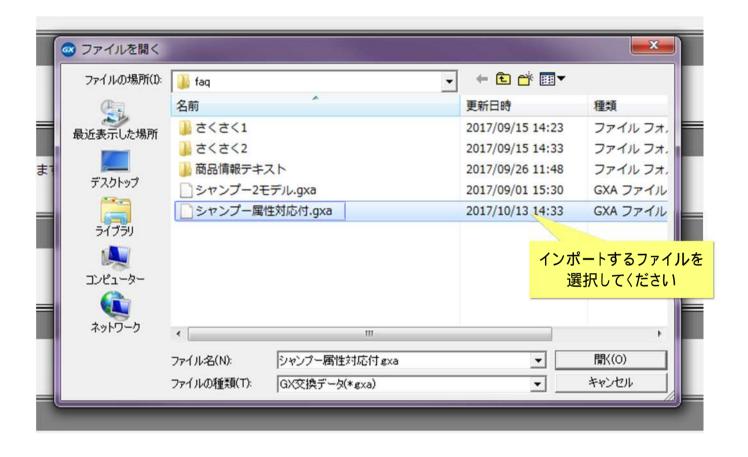
目次

1.	GX 交換データのインポート(外部データ)設定までの手順
2.	交換ファイルに標準商品情報が含まれる場合
3.	棚割モデルのインポート

- 1. GX 交換データのインポート(外部データ)設定までの手順
- (1)メニュー[モデル]-[インポート]-[外部データ]-[GX 交換データ]を選択してください。

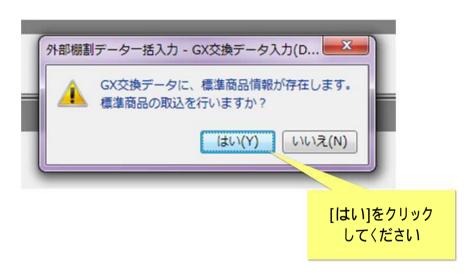


(2)[ファイルを開く画面]が表示されます。インポートするファイルを選択してください。

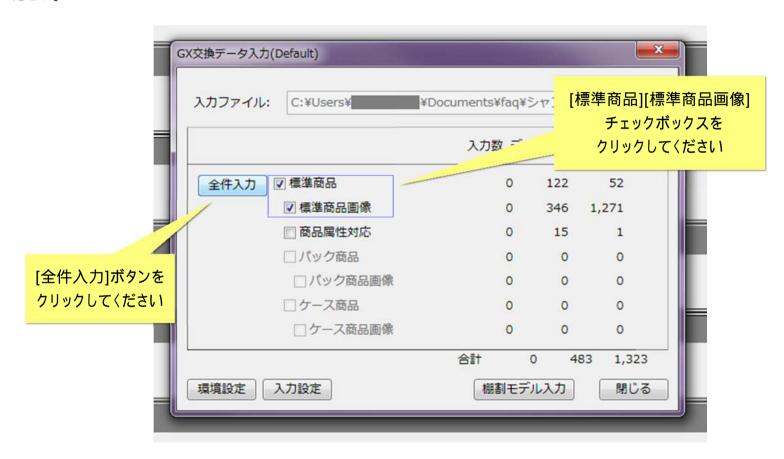


2. 交換ファイルに標準商品情報が含まれる場合

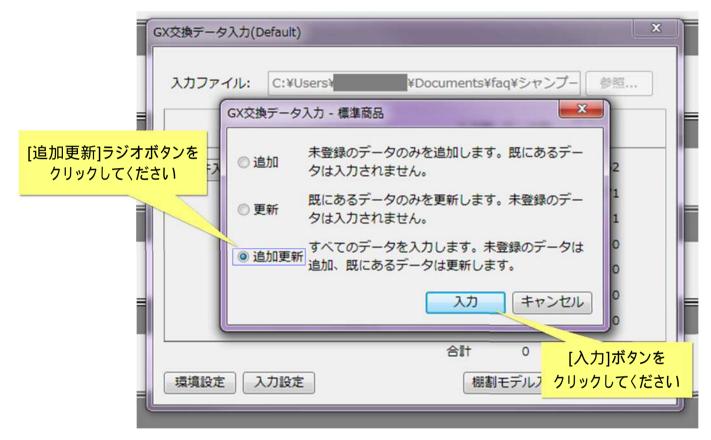
(1)交換ファイル内に標準商品情報が含まれる場合には、取込確認画面が表示されます。インポートする場合には、[はい]をクリックしてください。



(2)[GX 交換データ入力画面]が表示されます。[標準商品][標準商品画像]チェックボックスをクリックし、[全件入力]ボタンをクリックしてください。



(3)[GX 交換データ入力-標準商品画面]が表示されます。 [追加更新]ラジオボタンをクリックしてください。

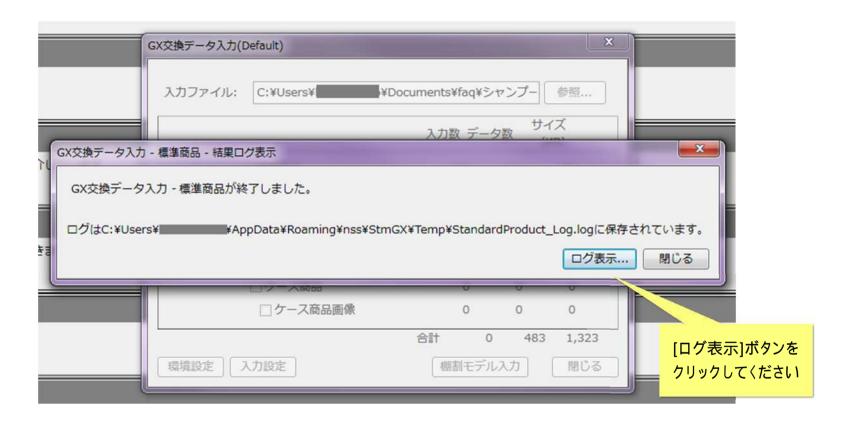


[追加]は、データベースに存在しない商品のみを追加します。

[更新]は、データベースに存在している商品のみ更新します。

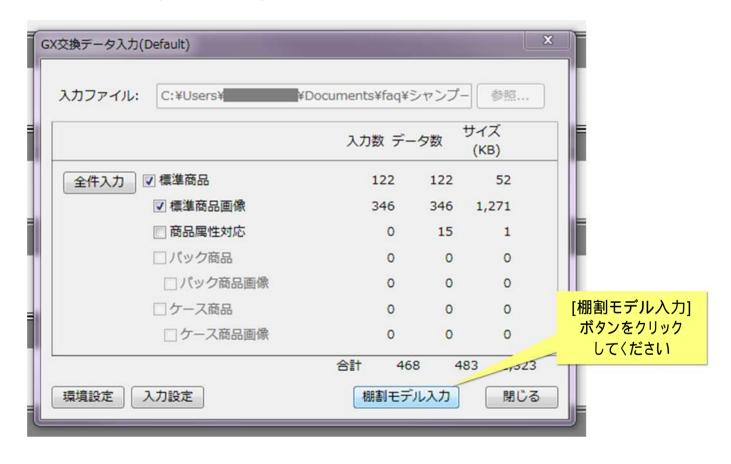
[追加更新]は、データベースの存在有無に関わらず、交換ファイル内に含まれている商品情報でデータベースを上書きします。

(4) GX 交換データ(標準商品)のインポートを開始します。終了すると[GX 交換データ入力-標準商品-結果ログ表示画面]が表示されます。[ログ表示]ボタンをクリックし、結果を確認してください。



3. 棚割モデルのインポート

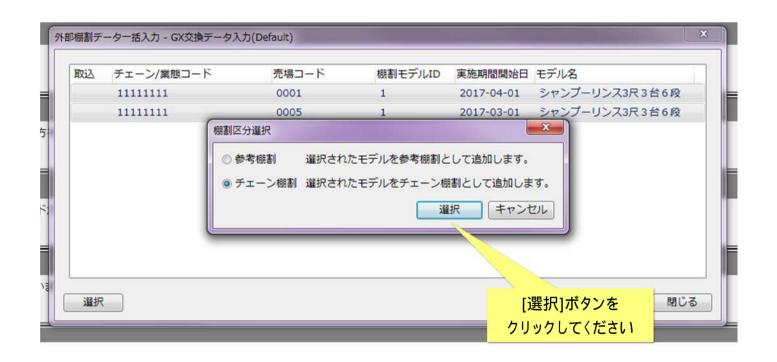
(1)棚割モデル情報のインポートを行います。[棚割モデル入力]ボタンをクリックしてください。



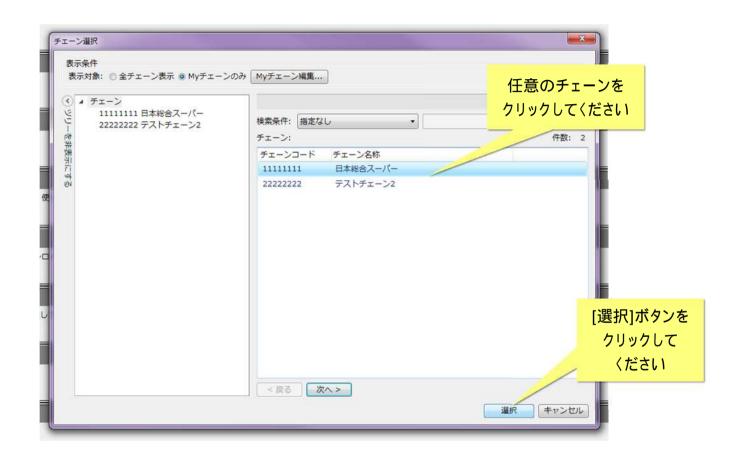
(2)[棚割モデル選択画面]が表示されます。 [選択]ボタンをクリックしてください。



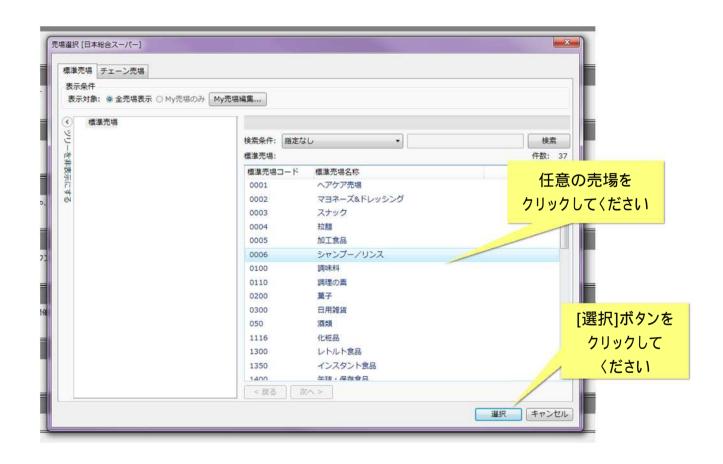
(3)[棚割区分選択画面]が表示されます。棚割区分を確認し、[選択]ボタンをクリックしてください。



(4)[チェーン選択画面]が表示されます。モデルの所属するチェーンをクリックしてください。



(5)[売場選択画面]が表示されます。モデルの所属する売場をクリックしてください。



(6)[外部棚割データー括入力-棚割モデル情報編集画面]が表示されます。内容を確認してください。ここでは、モデル ID を「自動」に変更します。



(例:モデル ID を「自動」に変更する)

(7)[外部棚割データー括入力-棚割モデル情報ー括編集画面]が表示されます。 [棚割モデル ID 指定形式] 、[自動]チェックボックスをクリック してください。

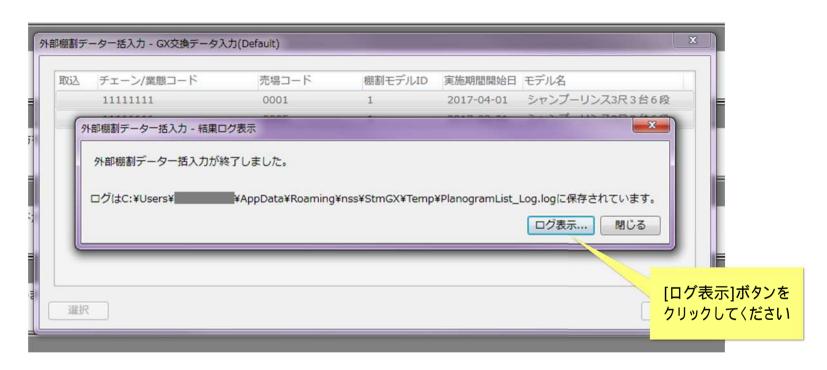


(例:モデル ID を「自動」に変更する)

(8)[外部棚割データー括入力-棚割モデル情報編集画面] に戻ります。[一括取込]ボタンをクリックしてください。



(9) GX 交換データ(モデル)のインポートを開始します。終了すると[外部棚割データー括入力-結果ログ表示画面]が表示されます。[ログ表示] ボタンをクリックし、結果を確認してください。



ご注意

本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属するマニュアルおよびヘルプ(以降各マニュアルと表記します)の著作権は、 日本総合システム株式会社にあります。

本ソフトウェアおよび各マニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

本ソフトウェアおよび各マニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

本ソフトウェアの仕様および各マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。

StoreManagerは日本総合システム株式会社の日本における登録商標です。

Tanawariは日本総合システム株式会社の中華人民共和国における登録商標です。

Microsoft, Windows, .NET FrameworkおよびSQL Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Firebirdは、Firebird Foundation Incorporated.の登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2017 日本総合システム株式会社

StoreManagerGX Version5.2 FAQ 簡易操作マニュアル

第1版 第1刷 発行日 2017年11月

発行者 日本総合システム株式会社